

要 旨

試験委託者

環境庁

表 題

p-クレゾールの藻類 (*Selenastrum capricornutum*) に対する生長阻害試験

試験番号

NMMP/E09/1040

試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No. 201「藻類生長阻害試験」(1984 年) に準拠して実施した。

- 1) 被験物質 : p-クレゾール
- 2) 培養方式 : 振とう培養 (100rpm)
- 3) 供試生物種 : *Selenastrum capricornutum* (ATCC-22662)
- 4) 温度 : 23 ± 2 °C
- 5) 暴露期間 : 72 時間
- 6) 試験液量 : 100 mL (OECD 培地)
- 7) 照明 : 4000 ~ 5000 lux (連続照明)
- 8) 初期細胞濃度 : 1×10^4 cells/mL
- 9) 試験濃度(設定) : 対照区、5.3mg/L、9.5mg/L、17.1mg/L、30.9mg/L、55.6mg/L
および100.0mg/L
- 10) 試験液中の被験物質の分析
: HPLC法 (暴露開始時、終了時)

結 果

1) 生長曲線下の面積の比較による生長阻害濃度

EbC50 (0-72) = 23.0 mg/L (95%信頼区間 : 21.1 mg/L ~ 25.2 mg/L)

無影響濃度 (NOEC(面積法 0-72)) = 9.5 mg/L

2) 生長速度の比較による生長阻害濃度

ErC50 (24-48) = 50.1 mg/L (95%信頼区間 : 46.6 mg/L ~ 53.9 mg/L)

無影響濃度 (NOEC(速度法 24-48)) = 30.9 mg/L

ErC50 (24-72) = 48.4 mg/L (95%信頼区間 : 45.0 mg/L ~ 52.1 mg/L)

無影響濃度 (NOEC(速度法 24-72)) = 17.1 mg/L

(上記濃度は、全て設定濃度に基づく値)